



EN.KISREPORT.COM / WWW.KISREPORT.COM

# 精密信用分析報告書 (JR9)

企 業 名 : IIKIM CO.,LTD.  
代 表 者 : Yoo,Min  
事業者登録番号 : 302-81-15581  
作 成 日 : 2019.06.14

## <注意事項>

1. 本報告書は、「信用情報の利用および保護に関する法律」に基づいて作成されたもので、信用等級の有効期間は、評価日から有効日までとし、評価日以降に起こった対象企業の変動内容は反映されない場合がございます。
2. 本報告書は、NICE評価情報㈱が収集した信用情報を基に作成されたもので、取引先管理の目的で参考用としてのみ提供されるものです。よって、本報告書を活用し行われたどのような意思決定に関してもNICE評価情報㈱は、一切責任を負いません。
3. 本報告書は、調達庁など公共機関の入札適正審査および企業評価認証資料として利用することが不可能です。

☎ 報告書に関するお問合せ : 02-3771-1514

# CONTENTS

- 01 企業概要
- 02 所属産業に関する分析
- 03 収益性の分析
- 04 安定性の分析
- 05 成長性および活動性の分析
- 06 意見
- 07 企業現況
- 08 財務諸表
- 09 信用情報
- 10 訴訟情報
- 11 信用等級の定義

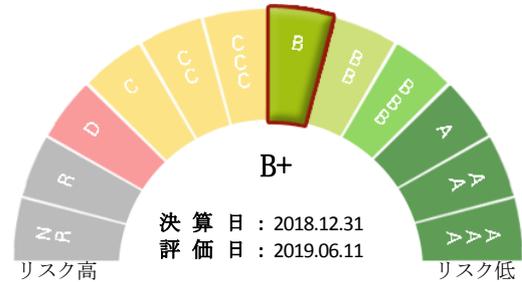


# 01. 企業概要

## 信用分析対象企業

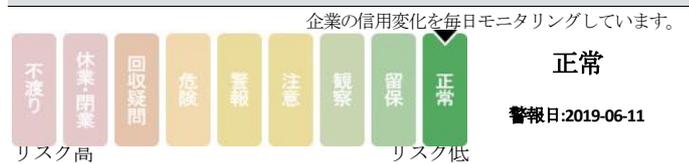
企業名	IIKIM CO.,LTD.
KISコード	-
企業形態	Statutory audited
事業者番号	302-81-15581
設立日	2005.06.22
代表者	Yoo,Min
標準産業分類	(C10301) Processing and Preserving of Fruit and Vegetables, Pickled Food
従業員数	150 (2018.12)
住所	(28956) 35, Geumgul 4-gil Boeun-eup Boeun-gun Chungbuk
電話	043-543-1456
ホームページ	www.iikim.co.kr

## 企業評価等級



商取引の為の信用能力は普通だが、経済環境及び環境の悪化の際には、取引安定性が低下する可能性が高い企業

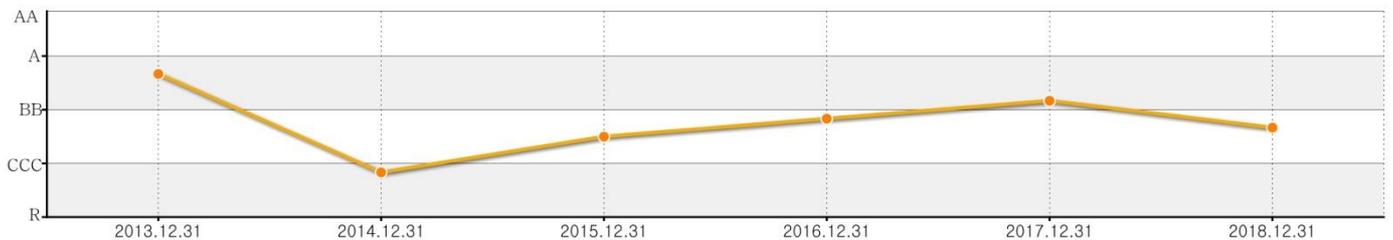
## WATCH等級



最近、企業内/外で環境の変化が未発生企業

※ 「模型等級」は、収集した企業情報を基に計量模型によって自動算出された等級であり、収集した情報によって変更される場合があります。  
※ 「評価等級」は、依頼企業に関して計量模型を通じて算出された等級と評価者の定性的判断を基に調整された等級です。

## 企業評価等級履歴

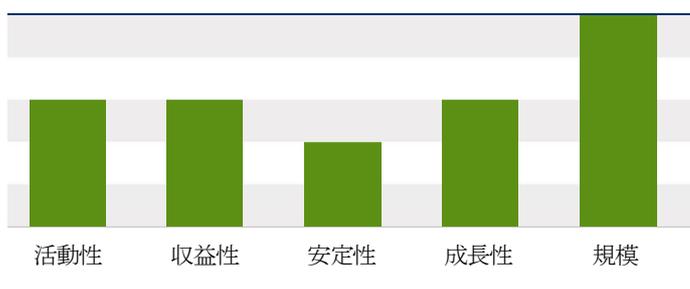


※ 企業評価等級履歴の場合、各年度の最終算出等級が記載されています。

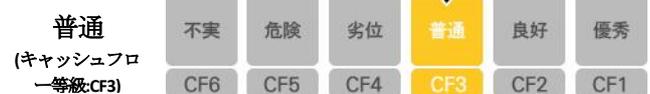
参考: 本信用等級は、NICE評価情報株式会社が収集した信用情報を基に作成されたものです。信用等級は、信用報告書の有効期間内の信用等級をあらわすことを目的としており、企業の取引を誘致したり開始する際の参考資料としてご利用いただくことができます。

本信用等級は、等級日から満期日まで有効であり、等級日以降の企業状況に関する変動は反映されておりません。NICE評価情報株式会社が、本報告書を活用したいかなる意思決定にも一切の責任を負いません。

## 産業内の位置



## キャッシュフロー



キャッシュフローの創出力は良好だが、今後マクロ経済及び産業環境が悪化した時、現金支払能力がやや低下する可能性がある

\* キャッシュフローの健全性を基準に支給(償還)能力を分類します。

# 01. 企業概要

## ■ 主要財務現況

(単位：百万ウォン)

決算日	資産総計	負債総計	資本総計	売上高(規模)	営業利益	純利益
2018.12.31	20,863	16,212	4,651	28,562	280	-198
2017.12.31	19,314	14,453	4,860	25,031	974	683
2016.12.31	19,465	15,288	4,176	23,226	897	573
監査意見	Qualified(Restrained of audit range)		決算月	2018.12		

## ■ 主要財務比率分析

勘定科目			2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
			同社	韓銀平均	同社	韓銀平均	同社	韓銀平均
成長性	売上高増加率	%	40.01	7.44	7.77	6.37	14.11	-
	総資産増加率	%	6.03	7.45	-0.78	9.35	8.02	-
	営業利益増加率	%	35.95	-	8.66	-	-71.20	-
収益性	総資本純利益率	%	3.03	3.46	3.53	3.94	-0.99	-
	自己資本純利益率	%	15.75	9.14	15.14	9.59	-4.18	-
	売上高純利益率	%	2.47	2.11	2.73	2.46	-0.70	-
安定性	自己資本率	%	21.45	38.24	25.16	41.67	22.29	-
	負債率	%	366.10	161.53	297.39	139.99	348.56	-
	借入金依存度	%	59.27	42.21	57.83	39.93	64.87	-
活動性	総資本回転率	回	1.23	1.64	1.29	1.60	1.42	-
	売上債権回転率	回	7.22	10.09	8.29	9.79	12.73	-
	棚卸資産回転率	回	9.12	10.91	8.37	3.99	7.92	-

※ 韓銀平均は、韓国銀行で毎年発表される業種別統計値です。

## ■ 主要比率の時系列分析



## ■ 主要財務現況 (分期)

(単位: 百万ウォン)

決算日	総資産	総負債	総資本	売上高(規模)	営業利益	純利益
2018.12.31	20,864	16,212	4,651	28,562	281	-199
2017.12.31	19,314	14,454	4,860	25,031	975	684
2016.12.31	19,465	15,289	4,176	23,226	897	573

## ■ 主要財務比率分析 (分期)

項目		2015.12.31	2016.12.31	2017.12.31	2018.12.31
成長性	売上高増加率	% 10.34	40.01	7.77	14.11
	総資産増加率	% 19.63	6.03	-0.78	8.02
	営業利益増加率	% -	35.95	8.66	-71.20
収益性	総資本純利益率	% 1.96	3.03	3.53	-0.99
	自己資本純利益率	% 2.47	15.75	15.14	-4.18
	売上高純利益率	% 1.99	2.47	2.73	-0.70
安定性	自己資本率	% 16.90	21.45	25.16	22.29
	負債率	% 491.61	366.10	297.39	348.56
	借入金依存度	% 60.24	59.27	57.83	64.87
活動性	総資本回転率	回 0.98	1.23	1.29	1.42
	売上債権回転率	回 6.39	7.22	8.29	12.73
	棚卸資産回転率	回 7.51	9.12	8.37	7.92

## ■ 主要比率の時系列分析 (分期)



## 02. 所属産業に関する分析

www.kisreport.com

IIKIM CO.,LTD. | 302-81-15581

### 産業概要

産業名	Processing and Preserving of Fruit and Vegetables, Pickled Food
産業コード	C10301
所属産業数 (全国)	173 companies

### 産業財務分析

(単位：百万ウォン、%)

	産業平均	2015	2016	2017
主要財務	資産総計	443,603	505,729	641,854
	資本総計	182,919	208,008	270,558
	売上高	486,603	542,201	668,919
	営業利益	16,806	19,796	18,173
	純利益	7,009	12,276	3,864
財務比率	売上高営業利益率	3	4	3
	総資本純利益率	1	3	1
	負債率	143	143	137
	流動比率	100	110	96
	売上高増加率	-38	11	23

### 不渡り推移分析

(単位：件、%)



### 金融機関延滞率の推移分析

(単位：件、%)



# 03. 収益性の分析

## ■ 主な収益性率

収益性率	単位	2016.12.31	2017.12.31	2018.12.31	韓銀平均 (2017)	NICE産業平均 (2017)
売上高営業利益率	%	3.86	3.89	0.98	3.07	2.72
総資本純利益率	%	3.03	3.53	-0.99	3.94	0.67
利子補償率	倍	1.61	2.45	0.62	3.96	2.10
EBITDA対売上高	%	7.25	6.70	3.45	5.55	6.19

## ■ 収益性率に関する解説

収益性率	算式	解説
売上高営業利益率	営業利益/売上高 X 100	企業の営業成果である売上高と営業利益を比較した指標で、この指標が高ければ高いほど同じ売上高でも収益が高く営業活動の能率が高いと言える。
総資本純利益率	純利益/平均資産総計 X 100	企業が保有している資産と企業が得た純利益を比較する指標で、会社が保有している資産がどれほど効率的に利用されているのかを表す。指標が高ければ高いほど良好だと言える。
利子補償率	営業利益/金融費用	企業の営業活動の成果と言える営業利益と企業が外部で調達した資金に対する費用である金融費用を比較した指標で、高ければ高いほど企業の営業活動を通して借入金の元金および利子を償還できる能力が高いと言える。
EBITDA対売上高	EBITDA/売上高*100	EBITDAは、営業利益で現金が使われない減価償却費および無形資産償却費を合算した金額で、営業活動キャッシュフローが代替指標として使われる。この比率が高ければ高いほど売上高対比、入ってくる現金が多く、良好であると言える。

## ■ 比率分析チャート



# 04. 安定性の分析

## ■ 主な安定性の分析

収益性率	単位	2016.12.31	2017.12.31	2018.12.31	韓銀平均 (2017)	NICE産業平均 (2017)
負債率	%	366.10	297.39	348.56	139.99	140.46
流動率	%	68.49	84.71	101.22	132.95	92.91
借入金依存度	%	59.27	57.83	64.87	39.93	43.68
非流動長期適合率	%	165.88	120.20	98.69	82.98	104.06

## ■ 安定性率に関する解説

収益性率	算式	解説
負債率	負債総計/資本総計X100	資産の源泉である他人資本（負債）と自己資本の額を比較した指標で、負債率が高ければ高いほど負債に対する償還負担が高いことを意味し、財務構造が劣位であると言える。一般的に負債率200%未満が正常であると言える。
流動率	流動資産/流動負債X100	企業が保有している資産の内、1年以内に現金化することができる流動資産と1年以内に償還しなくてはならない流動負債の大きさを比較した指標である。企業の短期的な支払能力を評価する指標で、この値が高ければ高いほど企業の短期支払能力が良好であると言える。
借入金依存度	総借入金/資産総計X100	企業が保有している全体的な資産と企業が償還しなくてはならない借入金の大きさを比較した指標で、この比率が高ければ高いほど債務負担が高いことを意味する。
非流動長期適合率	(非流動資産-繰延資産) / (資本総計+非流動負債) X100	非流動資産は、営業活動を通じた現金化に時間がかかるため、購入時、非流動負債および自己資本など短期償還義務が小規模の資金で調達しなくてはならない。一般的に製造業の場合、100%に近いほど理想的な投資形態であると判断し、過度に高い場合は、注意が必要である。

## ■ 比率分析チャート



# 05. 成長性および活動性の分析



## ■ 主な成長性および活動性率

収益性比率	単位	2016.12.31	2017.12.31	2018.12.31	韓銀平均 (2017)	NICE産業平均 (2017)
売上高増加率	%	40.01	7.77	14.11	6.37	30.88
純利益増加率	%	73.93	19.35	-	-	-74.80
総資産回転率	回	1.23	1.29	1.42	1.60	1.19
売上債権回転率	回	7.22	8.29	12.73	9.79	10.09

## ■ 主な成長性および活動性率に関する

収益性比率	算式	解説
売上高増加率	$(\text{当期売上高}/\text{前期売上高}-1)\times 100$	売上高が前年比どれほど増加したのかを表す指標であり、良 (+) の値が望ましい。
純利益増加率	$(\text{当期純利益}/\text{前期純利益}-1)\times 100$	純利益が前年比どれほど増加したのかを表す指標であり、良 (+) の値が望ましい。該当年度または前年度の純利益値が、0未満の場合、値は非表示となる。
総資産回転率	売上高/平均資産総計	売上高を資産総計で割った値であり、投資された資本がどれほど効率的に活用されているのかを表す指標である。値が高いほど良好と言える。
売上債権回転率	売上高/平均売上債権	売上高を年間平均売上債権額で割った値であり、該当の値が高いほど対象企業が保有している売上債権がスピーディーに現金化されていることを表す。業種平均よりも売上債権回転率が過度に低い場合、売上債権の回収期間が延び、流動性に問題が発生する可能性がある。

## ■ 比率分析チャート

売上高増加率 (単位: %)



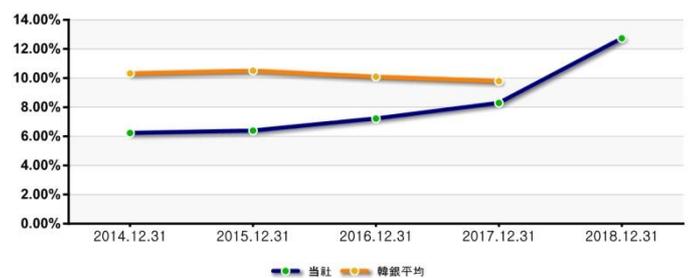
純利益増加率 (単位: %)



総資産回転率 (単位: %)



売上債権回転率 (単位: 回)



## ■ 意見

**1. 企業概要**

当社は2005年6月、食品製造業を主要事業として営む目的でユ・ミン 現代表取締役により(株)ジンミとして設立（設立資本金：約500万円）し、事業を営んでいた最中、2014年8月、法人名を現商号である(株)イキムへと変更した。数回に渡り有償増資の施行を通じ、現納入資本金は約1億7270万円であり、評価日である現在、충북 보은군 보은읍 금굴4길 35 (35, Geumgul 4-gil, Boeun-eup, Boeun-gun, Chungcheongbuk-do) 所在の本社と、충북 보은군 삼승면 농공단지길 23 (23, Nonggongdanji-gil, Samseung-myeon, Boeun-gun, Chungcheongbuk-do) 所在の工場を置き、事業を営む最中である。INNO-BIZ、LOHAS認証、チュンブク優秀農特産物品質認証等の多数の産業財産権を獲得した外部監査を受ける中小企業である。

**2. 代表取締役人的事項**

当社のユ・ミン現代表取締役（1959年5月生まれ）は1988年5月からハンファ商社、(株)ジンミ食品で約17年間在職した経歴を基に当社を設立し、評価日である現在に至るまで当社の経営全般を総括している。

**3. 営業現況**

当社は韓国の代表的な野菜発酵食品であるキムチの製造を主力事業として営んでいる企業である。大根、白菜、胡瓜、若大根などの各種食材を入庫及び衛生適合状態に釣り合う検査を行った後、熟成過程を経て加工された味付け調味料を混合しまた熟成させた後、包装及び出庫する過程を経て多様な種類のキムチを生産している。主に日本、香港等へ大量輸出、食材供給企業及び学校給食企業等に納品し、最近3年の売上実績は2016年に約23億2260万円、2017年に25億310万円、2018年に28億5620万円であり、継続的に成長し続けている。

**4. 財務現況**

当社は2018年度決算基準、取引先受注物量拡大により、前年比14.1%増加した約28億5620万円の売上を達成した。収益性の側面では製造原価負担の拡大により、前年比低下した売上高の営業利益率1.0%、売上高の純利益率-0.7%を記録し、純利益が赤字転換する等、不足点がある収益構造を表した。

財務安定性の側面では、純損失を示したことや配当金の支給による自己資本の縮小と借入金の増加による負債規模の拡大による影響で前年比、諸安定性指標（自己資本比率22.3%、負債比率348.6%、借入金依存度64.9%）が低下し、高い借入負債比重を記録するなど、不足のある財務構造が持続している。一方、現金運用の側面では、売上債権の回収と減価償却費など、現金の流出のない費用の加算により、営業活動による現金運用が正(+)の状態を維持していて、流入された資金と外部借入を資金貸与及び機械装置取得などによる所要資金に充て、余剰現金は内部に留保している。

# 07. 企業現況



## ■ 企業現況

企業名	IIKIM CO.,LTD.	設立日	2005.06.22
事業者番号	302-81-15581	法人番号	154111-0005026
代表者	Yoo,Min		
ホームページ	www.iikim.co.kr		
従業員数	150 (2018.12)		
企業形態	Statutory audited	上場日	-
本社所在地	(28956) 35, Geumgul 4-gil Boeun-eup Boeun-gun Chungbuk TEL: 043-543-1456 FAX: 043-543-1031		
標準産業分類	(C10301) Processing and Preserving of Fruit and Vegetables, Pickled Food		
主な取扱商品	Kimchi		
系列名	-		
主な取引銀行	Industrial Bank Of Korea	決算月	12

## ■ 主要株主 (2018. 12. 31基準)

(単位: 株、%)

株主名	所有株式数	持分率
Yoo,Min	174,000	50.39
Kim,Bu Gwan	90,000	26.06
Etc.	48,000	13.92

※ 最大5件まで記載

## ■ 沿革

日付	詳細
2015.06.23	資本金約3000万円増資 (資本金約1億56万円)
2014.08.28	法人名の変更 (株イキム)
2014.04.11	働きやすい優秀企業選定
2014.04.07	伝統食品品質認証
2013.12.31	企業付設研究所設立
2013.11.30	第2回キムチ品評会 チュンブク優秀ブランド及び農林畜産食品部長官賞受賞
2012.12.10	GAP農産物優秀管理施設指定
2012.11.30	第1回キムチ品評会銅賞
2012.03.31	デジョン地方国税庁長表彰
2011.12.31	資本金約1000万円増資 (資本金約1億2600万円)

※ 最大10件まで記載

# 07. 企業現況

www.kisreport.com



IHKIM CO.,LTD. | 302-81-15581

## ■ 主要株主 (2018. 12. 31基準)

(単位:株、%)

株主名	所有株式数	持分率
Yoo,Min	174,000	50.39
Kim,Bu Gwan	90,000	26.06
Etc.	48,000	13.92

※ 最大5件まで記載

## ■ 従業員現況 (2018. 12. 31現在)

役員	事務職	技術職	生産職	その他	合計
1	0	0	0	150	151

## ■ 経営陣現況 (2018. 12. 31現在)

職位	氏名	生年月日	経歴
President	Yoo,Min	1959.05.11	-

# 07. 企業現況



## ■ 関連会社情報

(単位：百万ウォン)

企業名	JINMI FOOD CO.,LTD.	
代表者	Yu,Seok Jin	
業種	(G46329)Wholesale of other processed food	
住所	1420-17, Jangje-ro Gyeyang-gu Incheon	
主要財務	総資産	2,816
	自己資本	746
決算年度:	売上高	1,314
	純利益	22
2017.12		
企業名	-	
代表者	-	
業種	-	
住所	-	
主要財務	総資産	-
	自己資本	-
決算年度:	売上高	-
	純利益	-
-		
企業名	-	
代表者	-	
業種	-	
住所	-	
主要財務	総資産	-
	自己資本	-
決算年度:	売上高	-
	純利益	-
-		
企業名	-	
代表者	-	
業種	-	
住所	-	
主要財務	総資産	-
	自己資本	-
決算年度:	売上高	-
	純利益	-
-		

※ 最大5件まで記載

# 07. 企業現況



## ■ 売上構成(2018. 12. 31基)

(単位: 百万ウォン, %)

	2016.12.31	2017.12.31	2018.12.31
Kimchi & Etc.	23,226	25,031	28,562

## ■ 主要売上先(2019. 05. 07基)

(単位: 百万ウォン, %)

取引先	事業者番号	売上高	売上比重
Others	-	-	82.0
BLOW MAX CO.,LTD.	124-87-31644	-	5.0
Daelim Placon Co.,Ltd.	502-8124768	-	3.0
BAEKGYEONG INDUSTRIAL CO.,LTD.	157-87-00063	-	2.0
Samsung Industrial Co.,Ltd.	513-81-84693	-	2.0

## ■ 主要仕入先(2019. 05. 07基)

(単位: 百万ウォン, %)

取引先	事業者番号	売上高	売上比重
FOODLABEL CO.,LTD.	Exports	-	81.0
HANHWA HOTEL & RESORT CO.,LTD.	101-81-30747	-	6.0
DEFENSE ACQUISITION PROGRAM ADMINISTRATION	106-83-03351	-	3.0
Cafeteria of SAMSUNG WELSTORY INCORPORATED	125-85-44565	-	2.0
Others	-	-	6.0

# 08. 財務諸表

## ■ 貸借対照表

(単位：百万ウォン、% / 構成比：総資産対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	9,018	46.3	9,311	48.2	10,950	52.5
当座資産	6,642	34.1	5,707	29.6	7,338	35.2
(現金及び現金等価物)	940	4.8	1,379	7.1	2,860	13.7
(売上債券、工事/営業未収)	3,293	16.9	2,114	11.0	1,435	6.9
棚卸資産	2,375	12.2	3,603	18.7	3,612	17.3
非流動資産	10,447	53.7	10,002	51.8	9,913	47.5
有形資産	9,341	48.0	8,908	46.1	8,732	41.9
(土地)	1,017	5.2	1,017	5.3	1,017	4.9
(建設中の資産)	-	-	-	-	-	-
無形資産	5	0.0	2	0.0	4	0.0
投資資産	1,082	5.6	1,070	5.5	1,148	5.5
資産総計	19,465	100.0	19,314	100.0	20,863	100.0
流動負債	13,167	67.6	10,992	56.9	10,819	51.9
(買入債務)	972	5.0	502	2.6	284	1.4
(短期借入金)	9,156	47.0	7,433	38.5	7,781	37.3
非流動負債	2,121	10.9	3,461	17.9	5,393	25.9
(長期社債)	-	-	-	-	-	-
(長期借入金)	1,234	6.3	3,213	16.6	5,067	24.3
負債総計	15,288	78.5	14,453	74.8	16,212	77.7
資本金	1,726	8.9	1,726	8.9	1,726	8.3
資本剰余金	573	2.9	573	3.0	573	2.7
利益剰余金	-5	0.0	678	3.5	469	2.3
その他	1,881	9.7	1,881	9.7	1,881	9.0
総資本	4,176	21.5	4,860	25.2	4,651	22.3

## ■ 借入金の構造

(単位：百万ウォン、%)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
短期借入負債	10,302	52.9	7,954	41.2	8,467	40.6
短期借入金	9,156	47.0	7,433	38.5	7,781	37.3
流動性長期借入金	1,146	5.9	521	2.7	686	3.3
短期社債	-	-	-	-	-	-
長期借入金	1,234	6.3	3,213	16.6	5,067	24.3
社債	-	-	-	-	-	-
長期借入金	1,234	6.3	3,213	16.6	5,067	24.3
借入金総計	11,536	59.2	11,167	57.8	13,534	64.9
金融リース負債	-	-	-	-	-	-
借入金総額(金融リース負債を含む)	11,536	59.2	11,167	57.8	13,534	64.9

※ 構成比：借入金総計および総借入金-総資産対比、構成比/その他の項目：総借入金対比、構成比

# 08. 財務諸表

## ■ 損益計算書

(単位：百万ウォン売上高, % / 構成比：売上高対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上額売上高	23,226	100.0	25,031	100.0	28,562	100.0
売上原価	19,766	85.1	21,607	86.3	25,587	89.6
売上総利益(損失)	3,460	14.9	3,424	13.7	2,974	10.4
販売管理費	2,563	11.0	2,449	9.8	2,693	9.4
(減価償却費)	69	0.3	37	0.2	8	0.0
(貸倒償却費)	56	0.2	-6	0.0	306	1.1
(人件費)	955	4.1	791	3.2	828	2.9
営業利益(損失)	897	3.9	974	3.9	280	1.0
営業外収益	562	2.4	336	1.3	288	1.0
(金融収益)	83	0.4	73	0.3	78	0.3
営業外費用	886	3.8	546	2.2	654	2.3
(金融費用)	557	2.4	398	1.6	455	1.6
法人税費用差引前純利益	573	2.5	764	3.1	-85	-0.3
法人税費用(付議法人税費用)	-	-	80	0.3	113	0.4
当期純利益(損失)	573	2.5	683	2.7	-198	-0.7

## ■ キャッシュフロー分析 (間接法)

(単位：百万ウォン売上高, % / 構成比：売上高対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
当期純利益	573	0.0	683	0.0	-198	0.0
調整当期純利益	1,906	0.0	1,554	0.0	1,189	0.0
(売上債権純増)	778	0.0	-1,185	0.0	-372	0.0
(棚卸資産純増)	-344	0.0	1,228	0.0	8	0.0
(買入債務純増)	-187	0.0	-469	0.0	-218	0.0
営業活動によるキャッシュフロー	545	0.0	2,016	0.0	1,196	0.0
非営業部門調達(+)/運用(-)	-712	0.0	-1,208	0.0	-2,081	0.0
資金過不足	-166	0.0	807	0.0	-884	0.0
外部資金調達	978	0.0	-369	0.0	2,366	0.0
(有償増資)	500	0.0	-	-	-	-
(長期借入金純増)	-1,750	0.0	1,353	0.0	2,018	0.0
(社債純増)	-	-	-	-	-	-
(短期借入金純増)	2,229	0.0	-1,722	0.0	347	0.0
キャッシュと預金の純増	811	0.0	438	0.0	1,481	0.0
期首現金	128	0.0	940	0.0	1,379	0.0
期末現金	940	0.0	1,379	0.0	2,860	0.0

# 08. 財務諸表

## ■ 貸借対照表 (分期)

(単位：百万ウォン, % / 構成比：総資産対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	9,018	46.3	9,311	48.2	10,950	52.5
当座資産	6,642	34.1	5,707	29.6	7,338	35.2
(現金及び現金等価物)	940	4.8	1,379	7.1	2,860	13.7
(売上債券、工事/営業未収)	3,293	16.9	2,114	11.0	1,435	6.9
(棚卸資産)	2,375	12.2	3,603	18.7	3,612	17.3
非流動資産	10,447	53.7	10,002	51.8	9,913	47.5
有形資産	9,341	48.0	8,908	46.1	8,732	41.9
(土地)	1,017	5.2	1,017	5.3	1,017	4.9
(建設中の資産)	-	-	-	-	-	-
無形資産	5	0.0	2	0.0	4	0.0
投資資産	1,082	5.6	1,070	5.5	1,148	5.5
資産総計	19,465	100.0	19,314	100.0	20,863	100.0
流動負債	13,167	67.6	10,992	56.9	10,819	51.9
(買入債務)	972	5.0	502	2.6	284	1.4
(短期借入金)	9,156	47.0	7,433	38.5	7,781	37.3
非流動負債	2,121	10.9	3,461	17.9	5,393	25.9
(長期社債)	-	-	-	-	-	-
(長期借入金)	1,234	6.3	3,213	16.6	5,067	24.3
負債総計	15,288	78.5	14,453	74.8	16,212	77.7
資本金	1,726	8.9	1,726	8.9	1,726	8.3
資本剰余金	573	2.9	573	3.0	573	2.7
利益剰余金	-5	0.0	678	3.5	469	2.3
資本調整など	1,881	9.7	1,881	9.7	1,881	9.0
総資本	4,176	21.5	4,860	25.2	4,651	22.3

## ■ 損益計算書(分期)

(単位：百万ウォン, % / 構成比：売上高対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	23,226	100.0	25,031	100.0	28,562	100.0
売上原価	19,766	85.1	21,607	86.3	25,587	89.6
売上総利益(損失)	3,460	14.9	3,424	13.7	2,974	10.4
販売管理費	2,563	11.0	2,449	9.8	2,693	9.4
(減価償却費)	69	0.3	37	0.2	8	0.0
(貸倒償却費)	56	0.2	-6	0.0	306	1.1
(人件費)	955	4.1	791	3.2	828	2.9
営業利益(損失)	897	3.9	974	3.9	280	1.0
営業外収益	562	2.4	336	1.3	288	1.0
(利子所得など)	83	0.4	73	0.3	78	0.3
営業外費用	886	3.8	546	2.2	654	2.3
(利子費用)	557	2.4	398	1.6	455	1.6
法人税費用差引前純利益	573	2.5	764	3.1	-85	-0.3
法人税費用(負の法人税費用)	-	-	80	0.3	113	0.4
当期純利益(損失)	573	2.5	683	2.7	-198	-0.7

# 08. 財務諸表

## ■ 貸借対照表 (IFRS)

(単位：百万ウォン、% / 構成比：総資産対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
非流動資産	10,447	53.7	10,002	51.8	9,913	47.5
有形資産	9,341	48.0	8,908	46.1	8,732	41.9
無形資産	5	0.0	2	0.0	4	0.0
長期投資資産	85	0.4	176	0.9	354	1.7
売上債権およびその他債権	1,015	5.2	914	4.7	821	3.9
その他非金融資産	-	-	-	-	-	-
流動資産	9,018	46.3	9,311	48.2	10,950	52.5
棚卸資産	2,375	12.2	3,603	18.7	3,612	17.3
売上げ債権およびその他債権	3,572	18.4	2,347	12.2	2,371	11.4
短期投資資産	-	-	-	-	7	0.0
その他非金融資産	2,129	10.9	1,981	10.3	2,099	10.1
現金および貨幣性資産	940	4.8	1,379	7.1	2,860	13.7
資産総計	19,465	100.0	19,314	100.0	20,863	100.0
納入資本	2,300	11.8	2,300	11.9	2,300	11.0
(資本金)	1,726	8.9	1,726	8.9	1,726	8.3
利益剰余金	-5	0.0	678	3.5	469	2.3
その他資本構成要素	1,881	9.7	1,881	9.7	1,881	9.0
資本総計	4,176	21.5	4,860	25.2	4,651	22.3
非流動負債	2,121	10.9	3,461	17.9	5,393	25.9
(非流動借入負債)	1,234	6.3	3,213	16.6	5,067	24.3
流動負債	13,167	67.6	10,992	56.9	10,819	51.9
(買入債務およびその他債務)	2,742	14.1	2,957	15.3	2,246	10.8
(流動債務負債)	10,303	52.9	7,954	41.2	8,467	40.6
負債総計	15,288	78.5	14,453	74.8	16,212	77.7

## ■ 借入金の構造 (IFRS)

(単位：百万ウォン、%)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
流動借入負債	10,303	52.9	7,954	41.2	8,467	40.6
短期借入金	9,156	47.0	7,433	38.5	7,781	37.3
流動性長期負債	1,146	5.9	521	2.7	686	3.3
短期社債	-	-	-	-	-	-
非流動借入負債	1,234	6.3	3,213	16.6	5,067	24.3
(長期社債)	-	-	-	-	-	-
(長期借入金)	1,234	6.3	3,213	16.6	5,067	24.3
借入金総計	11,537	59.2	11,167	57.8	13,534	64.9
その他金融負債(金融リース含む)	-	-	-	-	-	-
総借入金(その他金融負債を含む)	11,537	59.2	11,167	57.8	13,534	64.9

※ 構成比：借入金総計および総借入金-総資産対比、構成比/それ以外の項目：総借入金対比、構成比

# 08. 財務諸表

## ■ 損益計算書(IFRS)

(単位：百万ウォン売上高, % / 構成比：売上高対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上額売上高	23,226	100.0	25,031	100.0	28,562	100.0
売上原価	19,766	85.1	21,607	86.3	25,587	89.6
売上総利益(損失)	3,460	14.9	3,424	13.7	2,974	10.4
販売管理費	2,563	11.0	2,449	9.8	2,693	9.4
(減価償却費)	69	0.3	37	0.2	8	0.0
(貸倒償却費)	56	0.2	-6	0.0	306	1.1
(人件費)	955	4.1	791	3.2	828	2.9
営業利益(損失)	897	3.9	974	3.9	280	1.0
営業外収益	562	2.4	336	1.3	288	1.0
(金融収益)	83	0.4	73	0.3	78	0.3
営業外費用	886	3.8	546	2.2	654	2.3
(金融費用)	557	2.4	398	1.6	455	1.6
法人税費用差引前純利益	573	2.5	764	3.1	-85	-0.3
法人税費用(付議法人税費用)	-	-	80	0.3	113	0.4
当期純利益(損失)	573	2.5	683	2.7	-198	-0.7

## ■ キャッシュフロー分析(間接法)

(単位：百万ウォン売上高, % / 構成比：売上高対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
当期純利益	573	0.0	683	0.0	-198	0.0
調整当期純利益	1,274	0.0	1,382	0.0	481	0.0
(売上債権純増)	778	0.0	-1,185	0.0	-372	0.0
(棚卸資産純増)	-344	0.0	1,228	0.0	8	0.0
(買入債務純増)	-187	0.0	-469	0.0	-218	0.0
営業活動によるキャッシュフロー	-86	0.0	1,844	0.0	488	0.0
非営業部門調達(+)/運用(-)	-80	0.0	-1,037	0.0	-1,372	0.0
資金過不足	-166	0.0	807	0.0	-884	0.0
外部資金調達	978	0.0	-369	0.0	2,366	0.0
(有償増資)	500	0.0	-	-	-	-
(長期借入金純増)	-1,750	0.0	1,353	0.0	2,018	0.0
(社債純増)	-	-	-	-	-	-
(短期借入金純増)	2,229	0.0	-1,722	0.0	347	0.0
キャッシュと預金の純増	811	0.0	438	0.0	1,481	0.0
期首現金	128	0.0	940	0.0	1,379	0.0
期末現金	940	0.0	1,379	0.0	2,860	0.0

# 08. 財務諸表

## ■ 貸借対照表(IFRS、分期)

(単位：百万ウォン, % / 構成比：総資産対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
非流動資産	10,447	53.7	10,002	51.8	9,913	47.5
有形資産	9,341	48.0	8,908	46.1	8,732	41.9
無形資産	5	0.0	2	0.0	4	0.0
長期投資資産	85	0.4	176	0.9	354	1.7
売上債権およびその他債権	1,015	5.2	914	4.7	821	3.9
その他非金融資産	-	-	-	-	-	-
流動資産	9,018	46.3	9,311	48.2	10,950	52.5
棚卸資産	2,375	12.2	3,603	18.7	3,612	17.3
売上げ債権およびその他債権	3,572	18.4	2,347	12.2	2,371	11.4
短期投資資産	-	-	-	-	7	0.0
その他非金融資産	2,129	10.9	1,981	10.3	2,099	10.1
現金および貨幣性資産	940	4.8	1,379	7.1	2,860	13.7
資産総計	19,465	100.0	19,314	100.0	20,863	100.0
納入資本	2,300	11.8	2,300	11.9	2,300	11.0
(資本金)	1,726	8.9	1,726	8.9	1,726	8.3
利益剰余金	-5	0.0	678	3.5	469	2.3
その他資本構成要素	1,881	9.7	1,881	9.7	1,881	9.0
資本総計	4,176	21.5	4,860	25.2	4,651	22.3
非流動負債	2,121	10.9	3,461	17.9	5,393	25.9
(非流動借入負債)	1,234	6.3	3,213	16.6	5,067	24.3
流動負債	13,167	67.6	10,992	56.9	10,819	51.9
(買入債務およびその他債務)	2,742	14.1	2,957	15.3	2,246	10.8
(流動債務負債)	10,303	52.9	7,954	41.2	8,467	40.6
負債総計	15,288	78.5	14,453	74.8	16,212	77.7

## ■ 損益計算書(IFRS、分期)

(単位：百万ウォン, % / 構成比：売上高対比、構成比)

勘定科目	2016.12.31		2017.12.31		2018.12.31	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	23,226	100.0	25,031	100.0	28,562	100.0
売上原価	19,766	85.1	21,607	86.3	25,587	89.6
売上総利益(損失)	3,460	14.9	3,424	13.7	2,974	10.4
販売管理費	2,563	11.0	2,449	9.8	2,693	9.4
(減価償却費)	69	0.3	37	0.2	8	0.0
(貸倒償却費)	56	0.2	-6	0.0	306	1.1
(人件費)	955	4.1	791	3.2	828	2.9
営業利益(損失)	897	3.9	974	3.9	280	1.0
営業外収益	562	2.4	336	1.3	288	1.0
(金融収益)	83	0.4	73	0.3	78	0.3
営業外費用	886	3.8	546	2.2	654	2.3
(金融費用)	557	2.4	398	1.6	455	1.6
法人税費用差引前純利益	573	2.5	764	3.1	-85	-0.3
法人税費用(付議法人税費用)	-	-	80	0.3	113	0.4
当期純利益(損失)	573	2.5	683	2.7	-198	-0.7

## ■ 信用情報要約

(単位：千ウォン)

	未解除短期延滞	金融圏信用不良情報	非金融圏信用不良情報
件数	0	0	0
金額	0	0	0

## ■ 10日以上（短期）の延滞情報

(単位：千ウォン)

登録事由	発生日	解除日	登録額
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

※ 短期延滞情報は、金融機関で10日以上延滞が発生した場合に記載されます。（最大5件まで記載）

## ■ 金融圏における信用不良情報

(単位：千ウォン)

登録事由	発生日	解除日	登録額	延滞額	発生機関名
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-

※ 信用度判断情報には、一般的に金融機関に対する債務を3ヶ月以上延滞した場合に記載される延滞情報、企業の債務を保険会社などの保証人が代わりに支払った際、記録される代位弁済/代位支払い情報、不渡り情報などが含まれます。（最大5件まで記載）

## ■ 非金融圏における信用不良情報

(単位：千ウォン)

延滞理由	発生日	登録額	発生機関名
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

※ 信用情報会社で提供する信用度判断情報には、企業間の商取引で発生する債務不履行（買入債務の未払い、賃貸料の延滞など）が記載されます。（最大5件まで記載）

# 10. 訴訟情報



## ■ 訴訟統計

(単位：千ウォン、%)

区分		訴訟件数	訴訟額合計	総資産対比(%)	売上高対比(%)	
被告情報	進行中の事件	-	-	-	-	
	終結事件	被告敗訴	-	-	-	-
		一部敗訴	-	-	-	-
		原告敗訴	-	-	-	-
		その他 終結事件	-	-	-	-
合計	-	-	-	-		
原告情報	進行中の事件	-	-	-	-	
	終結事件	被告敗訴	-	-	-	-
		一部敗訴	-	-	-	-
		原告敗訴	-	-	-	-
		その他 終結事件	-	-	-	-
合計	-	-	-	-		

# 11. 信用等級の定義

## ■ 企業信用等級の定義

企業信用等級は、当該企業の信用度を債務返済能力と財務健全性等の見解から算出し、信用危険のレベルを測定する指標です。主要財務情報のほかに、企業の概要、信用情報等、評価を行う時点の非財務情報も合わせて考慮することにより、より適時性が高く現実的な評価を行うことができます。

信用度	信用等級	信用等級の定義
優 秀	AAA	商取引の為の信用能力が最優良級で、環境の変化に十分に対処できる企業
	AA	商取引の為の信用能力が優良で、環境の変化に適切な対処ができる企業
	A	商取引の為の信用能力は良好だが、環境の変化に対する対処能力が制限的な企業
良 好	BBB	商取引の為の信用能力は良好だが、経済環境及び環境の悪化により取引安定性の低下が懸念される企業
普 通	BB	商取引の為の信用能力は普通だが、経済環境及び環境の悪化により取引安定性の低下が懸念される企業
	B	商取引の為の信用能力は普通だが、経済環境及び環境の悪化の際には、取引安定性が低下する可能性が高い企業
劣 位	CCC	商取引の為の信用能力が普通で、取引安定性の低下が予想されるため注意を要する企業
	CC	商取引の為の信用能力が非常に低く、取引安定性の低い企業
	C	商取引の為の信用能力が最も低い水準で、取引を行うにあたってリスク発生の可能性が非常に高い企業
不 良	D	現在、信用危険が実際に発生した状態、または信用危険に準じる状態の企業
評 価 外	R	1年未満の決算財務諸表を保有または経営状態の急変により評価等級付与が留保状態にある企業

## ■ Watch等級の定義

Watchとは、使用等級算出後、定期的に信用度の変化をチェックする目的から、信用度に影響を及ぼしかねない企業を取り巻く環境の変化を点検するツールです。信用等級の算出が特定の時期に行われる反面、Watchは継続的にモニタリングを行い、信用度の変化を動的に監視することができるというメリットがあります。

WATCH等級	WATCH等級の定義
正常	最近、企業内/外で環境の変化が未発生の企業
留保	最近、企業内/外部で環境の変化が生じたが、企業信用度の変化に大きな影響を及ぼす水準ではない
観察	最近発生した信用度の変化が、企業の収益および信用リスクなどに与える影響を分析する必要がある
注意	最近、不実の兆候が確認され、取引安全性の低下が予想される企業で、今後、債務不履行の可能性が存在するため、債券及び信用管理に注意が必要。
警報	最近、延滞および延滞に準ずる信用事件が発生した企業で、今後、債務不履行の可能性が高いため、債券および信用管理への特別な注意が必要。
危険	最近、非常に重要な延滞、および延滞に準ずる信用事件が発生した企業で、短期間に債務不履行の可能性が非常に高い水準のため、これに対する回避対策が必要である。
回収疑問	延滞および延滞に準ずる信用事件が発生した企業。債務不履行に対する回避対策が必要。
休業・閉業	被吸収合併、休業業、清算
不渡り	不渡り及び不渡りに準ずる信用事件が発生した企業。債務不履行に対する事前の回避対策が必要。

## ■ キャッシュフローの定義

キャッシュフローとは、企業の流動性を測定する最もダイレクトなツールです。キャッシュフローの等級とは、キャッシュフローの健全性を基準に企業の支払能力(返済能力)を分類した指標です。

キャッシュフロー等級	キャッシュフロー等級の定義	キャッシュフロー等級	キャッシュフロー等級の定義
CF1(優秀)	キャッシュフローの創出力が非常に優秀で最上位級の現金支払能力がある	CF4(劣位)	キャッシュフローの創出力が普通で今後の営業活動成果が低下した時、財務及び投資活動への現金支払能力が低下する可能性がある
CF2(良好)	キャッシュフローの創出力が優秀で全般的に上位級の現金支払能力がある	CF5(危険)	キャッシュフローの創出力が普通未満で現在の状況が続く場合、借入金の返済及び資本関連の投資活動への現金支払能力が低下する可能性が高い
CF3(普通)	キャッシュフローの創出力は良好だが、今後マクロ経済及び産業環境が悪化した時、現金支払能力がやや低下する可能性がある	CF6(不良)	キャッシュフローの創出力が全般的に劣位で借入金の返済及び投資活動への現金支払能力が困難になる可能性があるため持続的な改善が必要